



福田恒存

江蘇工業學院圖書館  
藏書章

第七卷

福田恆存全集 第七卷

昭和六十三年四月三十日第一刷發行  
昭和六十三年十一月一日第二刷發行

定價五千五百圓

著者 福田恆存

發行者 豐田健次

發行所 株式會社 文藝春秋

東京都千代田區紀尾井町三ノ二十三  
郵便番號一〇二  
電話東京(〇三)三三—三三(大代表)

印刷所 精興社

製本所 加藤製本

製函所 加藤製函

©TSUNEARI FUKUDA 1988

萬一、落丁、亂丁の場合はお取替いたします

ISBN 4-16-363410-X

Printed in Japan

## 目次

I

私の英國史

13

英國民主主義の祕密

憲法の絶對視に異議

137

元號と西曆、兩建てにすべし

139

142

II

私の歴史教室

孤獨の人、朴正熙

人権と人格

185 167 147

III

せりふと動き

195

IV

シェイクスピア劇のせりふ

337

日本語はなぜ聞き取りにくいか	366
醒めて踊れ	387
敬語について	402
國語政策に關し總理に訴ふ	417
輕率な言文一致論	434
惡書追放	441
外來語の氾濫	450
新漢語の問題	455
言葉、言葉、言葉	464
「私の國語教室」新潮文庫版の 後書に藉りて改めて論ず	481

「私の國語教室」中公文庫版の

後書に藉りて常用漢字を論ず

言葉は文化ではないのか

心の貧しさ

法界寺の阿彌陀堂

經驗としての讀書

人が人であることの難しさ

V

防衛論の進め方についての疑問

503

499 497 494 492 489 487



近代日本知識人の典型

清水幾太郎を論ず

言論の空しさ

問ひ質したき事ども

VI

イブセンの「ヘッダ・ガブラー」

\*

小林秀雄の「考へるヒント」

小林秀雄の「本居宣長」

652 647

619

586 579 542

年譜  
著書目錄

725 667



福田恆存全集 第七卷

裝釘 柴永文夫  
題簽 田中眞洲

I



私の英國史



第一章 アングル人の國 15

第二章 ノルマン朝 22

第三章 プランタジネット朝 26

第一節 ヘンリー二世 26

第二節 トマス・ベケットの殉教 30

第三節 放浪する騎士王リチャード一世 32

第四章 英國史の基調音 39

第一節 大憲章の成立——ジョン王の失政 39

第二節 後退するイングランド——ヘンリー三世 45

第三節 プリテン島國家の完成——エドワード一世 50

第五章 百年戦争 60

第一節 その開幕——エドワード二世・三世 60

第二節 その幕間狂言——リチャード二世・ヘンリー四世 63

第三節 その勝利とその影響——ヘンリー五世 65

〔補遺〕 農民一揆とウィクリフ 69

第六章 薔薇戦争 72

第一節 ランカスター家の危機——ヘンリー六世 72

第二節 ヨーク家の勝利と挫折  
——エドワード四世・五世・リチャード三世

第三節 その影響 80

第七章 テューダー朝 91

第一節 中央集權の強化——ヘンリー七世 91

第二節 法王との抗争——ヘンリー八世 94

第三節 トマス・モアとトマス・クロムウェル 98

〔補遺〕 エドワード六世・メアリー一世 105

第八章 英國の球根・エリザベス一世 107

第一節 その天性と運命 107

第二節 スコットランド對策 111

第三節 對スペイン戦争 114

第九章 ステュアート朝 116

第一節 王權と議會——ジェームズ二世 116

第二節 大空位時代と王政復古——チャールズ一世・二世